

11月は
児童虐待防止
推進月間です

平成27年度「児童虐待防止推進月間」標語
「もしかして」あなたが救う 小さな手



オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。

すべての子どもたちを
守るために

— これからの児童虐待防止を考える —

参加のご案内

平成27年11月8日(日) 10:00~16:45

子どもの虐待防止推進全国フォーラム in all かながわ

主催：厚生労働省 共催：神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市

すべての子どもたち

1 趣 旨

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件も後を絶たない状況にあります。児童虐待は社会全体で解決すべき問題であり、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、児童虐待問題に関する社会的関心の喚起を図るため、集中的な広報・啓発活動を実施することとしています。

この児童虐待防止推進月間の取組の一つとして、国民一人ひとりが児童虐待問題に対する理解をより一層深め、主体的に関わりを持っていただくため、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市との共催により、「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in all かながわ」を神奈川県横浜市で開催します。

2 主 催

厚生労働省

3 共 催

神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市

4 開催日時

平成 **27** 年 **11** 月 **8** 日 (日)
10:00 ~ 16:45

5 会 場

《メイン会場》**はまぎんホール**
(横浜市西区みなとみらい3-1-1 横浜銀行本店内)
実施内容：第1、第2分科会・開会式・基調講演・全体会・閉会式
《サブ会場》**横浜市社会福祉センター**
(横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター内)
実施内容：第3～第5分科会

6 参加定員

500 名程度

7 参加費

無料

ちを守るために

8

プログラム

※手話通訳あり

9:30~

開場・受付開始

会場:はまぎんホール

会場:横浜市社会福祉センター

※各会場で受付いたします。

10:00~12:00

分科会 (5分科会構成)

第1分科会

会場:はまぎんホール

居所不明児童~支援が届かない子ども~
の現状と課題

【主担当:横浜市】

概要

地域や家族の縁を切り、公的な支援も求めない親によって「居所不明児童」となり、支援が届かない子どもの現状と課題を議論する。

コーディネーター

飯島奈津子氏 (横浜市児童虐待による重篤事例等検証委員/弁護士)

パネリスト

石川 結貴氏 (作家/ジャーナリスト)
田中 博章氏 (横浜市こども青少年局長)

第2分科会

会場:はまぎんホール

要保護児童対策地域協議会

~連携から協働へ“一緒に!”~

【主担当:神奈川県】

概要

県内自治体における要保護児童対策地域協議会での実践報告から、「連携から協働へ」をテーマに、より実効性のある取組について議論する。

コーディネーター

増沢 高氏 (子どもの虹情報研修センター研修部長)

パネリスト

吉川まり子氏 (伊勢原市子ども部子ども家庭相談室主査)
田辺 有二氏 (神奈川県平塚児童相談所長)
原 和子氏 (神奈川県鎌倉三浦地域児童相談所児童福祉司)
銭谷壮一郎氏 (鎌倉市こどもみらい部こども相談課相談室担当)

第3分科会

会場:横浜市社会福祉センター

児童虐待対応における医療機関との
円滑な連携について

【主担当:川崎市】

概要

医療機関や児童相談所などにおける児童虐待対応の現状を踏まえ、児童虐待の予防、早期発見・早期対応を図るため、医療機関との円滑な連携の推進について議論する。

コーディネーター

中山 浩氏 (川崎市こども家庭センター担当部長)
北谷 尚也氏 (川崎市市民・こども局こども本部児童家庭支援・虐待対策担当課長)

パネリスト

出路 幸夫氏 (川崎市こども家庭センター担当係長)
梅澤 直美氏 (川崎市川崎区保健福祉センター担当係長)
安藏 慎氏 (川崎市立川崎病院小児科部長)
向井 敏二氏 (聖マリアンナ医科大学法医学教授)
佐藤 明弘氏 (横浜市立市民病院小児科医長/
横浜市児童虐待防止医療ネットワーク)

第4分科会

会場:横浜市社会福祉センター

高齢児童への自立支援

~虐待の連鎖を断つために~

【主担当:相模原市】

概要

高齢児童の支援にあたり、里親宅での措置延長、就職支援センター、自立援助ホームとの連携等を紹介しながら、真の自立について考える。

コーディネーター

鳥谷 明氏 (相模原市児童相談所長)

パネリスト

高橋 温氏 (新横浜法律事務所弁護士)
鈴木 寛子氏 (さがみの里親会副会長)
久保田啓仁氏 (相模原市就職支援センター長)

第5分科会

会場:横浜市社会福祉センター

児童相談所における特別養子縁組への取組

【主担当:横須賀市】

概要

虐待の連鎖を断って、パーマネンシーを保障し、あわせて家庭で育つ権利も実現する特別養子縁組について考える場を提供する。

講演者

林 浩康氏 (日本女子大学人間社会学部教授)

司会

高場 利勝氏 (横須賀市児童相談所長)

—これからの児童虐待防止を考える—

13:30~13:50

開会式

会場:はまぎんホール

- ・開会挨拶（主催者及び共催者代表）
- ・平成27年度児童虐待防止推進月間標語最優秀賞（厚生労働大臣賞）の授与

14:00~15:30

基調講演

会場:はまぎんホール

松原 康雄氏

(明治学院大学社会学部教授)



これからの児童虐待防止を考える

《松原 康雄氏プロフィール》

昭和26年東京生まれ。昭和50年日本社会事業大学卒業。昭和55年明治学院大学大学院博士課程（社会福祉）修了。昭和54年同大学社会福祉学科助手。平成5年4月より現職。主な著作に「児童虐待 その援助と法制度」（共著・エディケーション社）、「児童福祉論」（共著・ミネルヴァ書房）などがある。

現在、社会保障審議会児童部会委員、新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会委員長など。

15:40~16:40

全体会

会場:はまぎんホール

各分科会の議論を発表し、全体のまとめを行う。

《コーディネーター》

松原 康雄氏 (明治学院大学社会学部教授)

《各分科会代表者》

[第1分科会] 田中 博章氏 (横浜市子ども青少年局長)

[第2分科会] 増沢 高氏 (子どもの虹情報研修センター研修部長)

[第3分科会] 北谷 尚也氏 (川崎市市民・子ども局子ども本部児童家庭支援・虐待対策室担当課長)

[第4分科会] 高橋 温氏 (新横浜法律事務所弁護士)

[第5分科会] 高場 利勝氏 (横須賀市児童相談所長)

《オブザーバー》

田村 悟 (厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室長)

16:40~16:45

閉会式

会場:はまぎんホール

FAX送信先

042-759-4395

「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in all かながわ」事務局

※郵送の場合：〒252-5277 神奈川県相模原市中央区中央 2-11-15

相模原市役所 健康福祉局 こども育成部 こども青少年課あて

参加申込書

申込締切：10/28（水）

- ・定員を超える申込があった場合は、先着順となりますのでご了承ください。
- ・申込みされたご本人全員に申込み結果をハガキにて回答いたします。

お名前		所属	※「○」をつけてください。
フリガナ（ ）		一般・都道府県庁・市区町村・児童相談所・保健機関 医療機関・教育機関・保育所・児童養護施設・里親 ファミリーホーム・児童委員・民間団体 その他（ ）	
連絡先	〒	—	
ご住所 (参加証の 送付先)			
電話番号	()	FAX 番号	()
分科会のご希望	※希望する順に番号を記載してください（第2希望まで）。 なお、会場の都合により、ご希望に添えないことがありますので、ご了承ください。		
時間：10：00～12：00			
()	第1分科会「居所不明児童～支援が届かない子ども～の現状と課題」 会場：はまぎんホール		
()	第2分科会「要保護児童対策地域協議会～連携から協働へ“一緒に！”～」 会場：はまぎんホールラウンジ		
()	第3分科会「児童虐待対応における医療機関との円滑な連携について」 会場：横浜市社会福祉センター大会議室8A		
()	第4分科会「高年齢児童への自立支援～虐待の連鎖を断つために～」 会場：横浜市社会福祉センター大会議室8B		
()	第5分科会「児童相談所における特別養子縁組への取組」 会場：横浜市社会福祉センター大会議室8F		
開会式、基調講演、全体会 閉会式の参加のご希望			
時間：13：30～16：45			
	希望する ・ 希望しない		
車いすのご利用	※車いすスペースご利用の方は「○」をつけてください。 () 利用する		
託児のご希望	※1歳から就学前までのお子様。定員20名、先着順。		
お子さまの お名前	フリガナ（ ）	()	(歳 か月 / 男・女)
お子さまの お名前	フリガナ（ ）	()	(歳 か月 / 男・女)
特記事項	※アレルギーの有無、保育スタッフに伝えておきたいことなどあれば記載してください。		

※個人情報は本フォーラムの運営に関する以外の目的には利用しません。

申込方法

以下の方法でお申込み下さい

① 電子申請フォーム

(パソコン・携帯電話からのお申込み)

下記アドレスにアクセスするか、QRコードを読み取り、
入力フォームに必要事項を入力してお申込み下さい。

PC <https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/dform.do?id=1437627875858>

携帯 <https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/iform.do?id=1437627875858>

PC



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

携帯



② 郵送またはFAX

参加申込書に必要事項を記入の上、下記の送付先に郵送
またはFAXでお申込み下さい。

参加申込書送付先

「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in all かながわ」事務局

郵送先 〒252-5277
神奈川県相模原市中央区中央 2-11-15
相模原市役所 健康福祉局 こども育成部 こども青少年課あて

FAX 042-759-4395

会場へのアクセス



※駐車場のご用意がございませんので、ご来場の際は、公共の交通機関等をご利用くださるよう、お願い申し上げます。

はまぎんホール

《電車からのご案内》

JR・横浜市営地下鉄線 桜木町駅下車 動く歩道利用5分
みなとみらい線 みなとみらい駅下車「クイーンズスクエア連絡口」
「けやき通り口」より 徒歩7分

《空港からのご案内》

羽田空港

■京浜急行羽田空港駅～横浜駅～JR 京浜東北線桜木町駅 (30分)
またはみなとみらい線横浜駅～みなとみらい駅 (30分)
■リムジンバス～ロイヤルパークホテル (約30分)

新東京国際空港 (成田空港)

■JR 成田エクスプレス～横浜駅 (90分)
JR 横浜駅～JR 京浜東北線桜木町駅 (3分)
■リムジンバス～横浜シティエアターミナル (YCAT) (約90分)
横浜シティエアターミナル (YCAT) (横浜駅東口)～はまぎんホール (タクシー約5分)

横浜市社会福祉センター

■JR 京浜東北・根岸線 横浜市営地下鉄(ブルーライン) 桜木町駅より 徒歩2分

申込締切

平成 **27** 年 **10** 月 **28** 日 (水)
(電子申請は 23 時 59 分に受付終了)

当日消印
有効

参加証の交付

ご本人様宛に参加証 (はがき) を送付いたします。
当日はこの参加証をお持ちください。

※11月4日(水)までに参加証が届かない場合には、事務局まで
お問い合わせください。

その他

- 横浜市社会福祉センター内託児会場において、1歳～就学前までのお子様をお預りします (定員 20名、先着順、無料)。託児のご希望がある場合には、参加申込書に必要事項をご記入の上、事前にお申込みください。
※当日のお申込みはできません。
※保険証、着替え、おむつ、飲み物等必要なものは各自お持ちください。
- 宿泊・昼食の斡旋は行っていません。

問い合わせ先

- 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室 03-5253-1111 (内線 7800)
- 神奈川県県民局次世代育成部子ども家庭課 045-210-4655
- 横浜市子ども青少年局子ども家庭課 045-671-4288
- 川崎市市民・子ども局子ども本部児童家庭支援・虐待対策室 044-200-2648
- 相模原市健康福祉局子ども育成部子ども青少年課 042-769-9811
- 横須賀市子ども育成部子ども施設指導監査課 046-822-8224